

平成28年度第1回奈良県たばこ対策推進委員会 のご質問・ご要望について（主なもの）

1. 健診（検診）の場での禁煙の働きかけを強化していただきたい。

（対応）

禁煙支援リーフレットの配布機関を拡大し、活用いただいている。市町村の各保健事業で活用していただけるよう案内している。（今年度実績は別紙にて報告）
また、市町村の健診以外でも活用を拡充できるよう関係機関と連携を取れるよう引き続き検討していきたい。

2. 女性の喫煙率は微増しており、女性への禁煙支援も検討いただきたい。

（対応）

平成25年度に妊産婦禁煙支援ガイドブックを作成し、各市町村、分娩を取り扱う医療機関等に配布し、活用いただいている。
平成29年度には、がん対策の一環であるがん検診の受診率の向上のため、女性が利用する機会の多い施設等への働きかけを行っていくことを検討している。併せて禁煙についても啓発していきたい。

3. 県民への受動喫煙の防止と知識の普及について検討いただきたい。

（対応）

平成28年度のなら健康長寿基礎調査においても、非喫煙者が受動喫煙を受ける機会が最も多かったは飲食店である。法制化の動きも見据えつつ、多くの県民が利用する施設や職場（職域）においての、禁煙支援や受動喫煙防止対策の推進について検討していきたい。

（詳細は平成29年度予算案において説明）